

令和2年度 予算のあらまし

頑張れ！
オーストラリア
女子ソフトボール代表！！

目次

- 1. 予算規模 1
- 2. 予算の特徴
- 3. 一般会計 2
- 4. 特別会計 3
- 5. 一般会計歳入・歳出構成比
- 6. 予算額等の推移 5
- 7. 令和2年度の主要事業 7
- 8. 太田市の家計簿
～太田市を一般家庭に例えたら～... 9
～他の“まち”との比較～ 10

令和2年度太田市予算

一般会計当初予算

846 億 6 千万円（前年度比 6.2% 増）

総額 1,330 億 5,458 万 3 千円

1. 予算規模

（単位：千円・％）

会 計 区 分	R2 当初予算額	R 元当初予算額	比 較
一般会計	84,660,000	79,750,000	6.2
特別会計	41,059,147	40,567,494	1.2
下水道事業等会計	7,335,436	7,436,593	▲ 1.4
合 計	133,054,583	127,754,087	4.1

2. 予算の特徴

（1）過去2番目に大きな予算

一般会計の予算規模は846億6千万円で、800億円を超える大きな予算となりました。主に高齢者、障がい者、子どもを支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

（2）財源の確保

法人市民税の大幅な減により市税全体では373.7億円（前年度比5.9%減）となりますが、地方消費税交付金の増や、新たに法人事業税交付金を見込むとともに、国県支出金、財政調整基金の活用、世代間の公平な負担のために市債を発行します。

（3）第4次実施計画関連事業の着実な取り組み

（仮称）太田西複合拠点公共施設整備事業、広域一般廃棄物処理施設整備事業、義務教育学校施設整備事業、運動公園陸上競技場建設事業、（仮称）市民体育館建設事業などのハード事業に取り組みます。また、ソフト事業として空家等除却補助事業、1%まちづくり事業などを引き続き実施するほか、東京オリンピック・パラリンピックに向けて国際スポーツキャンプ誘致事業を実施します。

（4）市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路維持経費を拡充するなど、引き続き重点的に取り組むほか、要望の多い住宅リフォーム支援事業についても拡充し、引き続き実施します。

（5）防災への取り組み

地域防災計画や避難所の見直しを進めるとともに、新たに避難所に非常用発電機を配備します。

（6）高齢者と子どもにやさしい予算

高齢者支援として、おうかがい市バスの運行方式を変更するなど交通利便性の向上を図ります。また、子育て支援として、国の幼児教育無償化に対応するほか、太田市独自の施策である第3子以降子育て支援事業、第2子子育て支援事業及びこどもプラッツ推進事業などを引き続き実施します。

3. 一般会計

【歳入】

(単位：千円・%)

(単位：千円)

区 分	R2当初予算額	R元当初予算額	比 較	(参考) R元決算見込 (3月補正後)
市税	37,369,511	39,710,946	▲ 5.9	39,307,134
地方譲与税	758,546	749,434	1.2	749,434
地方消費税交付金	5,300,000	4,650,000	14.0	4,650,000
地方交付税	1,100,000	600,000	83.3	560,905
国庫支出金	13,395,084	11,638,556	15.1	12,467,311
県支出金	6,964,038	6,393,069	8.9	6,885,356
繰入金	4,975,504	3,880,404	28.2	5,461,363
（うち財政調整基金）	(4,400,000)	(3,500,000)	(25.7)	(5,035,209)
（うち減債基金ほか）	(575,504)	(380,404)	(51.3)	(426,154)
市債	6,641,300	4,422,400	50.2	4,918,909
（うち通常債）	(4,581,300)	(4,172,400)	(9.8)	(4,782,800)
（うち臨時財政対策債）	(2,060,000)	(250,000)	(724.0)	(136,109)
その他	8,156,017	7,705,191	5.9	8,588,334
合 計	84,660,000	79,750,000	6.2	83,588,746

●通常債とは、建設事業に充てる地方債を意味します。

●その他の内訳は、諸収入3,496,399千円、使用料及び手数料2,013,922千円、分担金及び負担金1,058,332千円などです。

【歳出】

(単位：千円・%)

(単位：千円)

区 分	R2当初予算額	R元当初予算額	比 較	(参考) R元決算見込 (3月補正後)
議会費	465,285	460,084	1.1	460,903
総務費	8,318,181	8,641,476	▲ 3.7	9,227,934
民生費	34,310,908	32,328,160	6.1	35,062,419
衛生費	7,073,032	5,597,758	26.4	5,703,858
労働費	119,917	166,049	▲ 27.8	169,833
農林水産業費	1,368,410	1,279,714	6.9	1,313,359
商工費	2,329,247	2,354,384	▲ 1.1	2,367,671
土木費	7,349,830	6,411,178	14.6	6,676,604
消防費	3,689,139	3,629,979	1.6	3,644,684
教育費	11,582,586	10,869,149	6.6	10,988,064
公債費	7,951,464	7,910,068	0.5	7,871,416
（うち通常債元金）	(5,138,081)	(5,040,214)	(1.9)	(5,055,864)
（うち臨時財政対策債元金）	(2,369,081)	(2,312,113)	(2.5)	(2,322,202)
（うち利子ほか）	(444,302)	(557,741)	(▲ 20.3)	(493,350)
その他	102,001	102,001	0.0	102,001
合 計	84,660,000	79,750,000	6.2	83,588,746

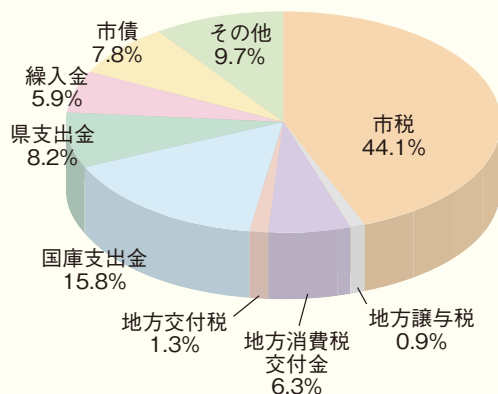
4. 特別会計

(単位：千円・%)

会 計 区 分	R2当初予算額	R元当初予算額	比 較
国民健康保険	21,037,518	21,146,148	▲ 0.5
住宅新築資金等貸付	7,794	8,245	▲ 5.5
後期高齢者医療	2,482,135	2,354,195	5.4
八王子山墓園	33,448	31,187	7.2
介護保険	17,230,247	16,749,714	2.9
太陽光発電事業	268,005	278,005	▲ 3.6
合 計	41,059,147	40,567,494	1.2

5. 一般会計歳入・歳出構成比

① 歳入

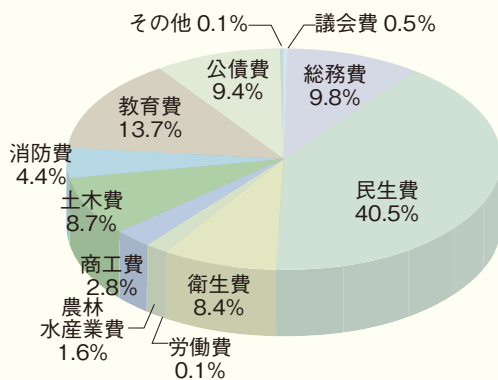


収入の約44%が、市民のみなさんや会社が納める「市税」でまかなわれているね。消費税率引き上げによって増えた「地方消費税交付金」は、幼児教育無償化などの社会保障施策に使われるよ。ほかにも、国や県支出金を活用したり、市債を発行しているね。



	R2	R元	比較 (千円)
市税	37,369,511	39,710,946	▲ 2,341,435
地方譲与税	758,546	749,434	9,112
地方消費税交付金	5,300,000	4,650,000	650,000
地方交付税	1,100,000	600,000	500,000
国庫支出金	13,395,084	11,638,556	1,756,528
県支出金	6,964,038	6,393,069	570,969
繰入金	4,975,504	3,880,404	1,095,100
市債	6,641,300	4,422,400	2,218,900
その他(※1)	8,156,017	7,705,191	450,826
合 計	84,660,000	79,750,000	4,910,000

(※1) R2の内訳：諸収入3,496,399千円、使用料及び手数料2,013,922千円、分担金及び負担金1,058,332千円など



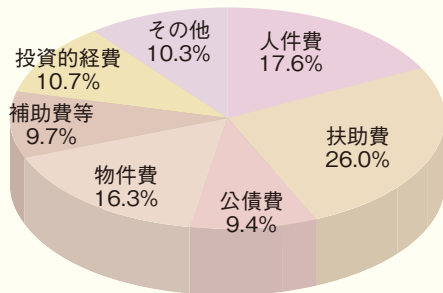
② 歳出 [目的別]

民生費が毎年増えているから、予算額の合計が増えているよ。主に高齢者、障がい者、子どもへの社会保障施策に使われているよ。衛生費が増えているのは、新しいごみ処理施設をつくるからだね。



	R2	R元	比較	(千円)
議会費	465,285	460,084	5,201	
総務費	8,318,181	8,641,476	▲ 323,295	
民生費	34,310,908	32,328,160	1,982,748	
衛生費	7,073,032	5,597,758	1,475,274	
労働費	119,917	166,049	▲ 46,132	
農林水産業費	1,368,410	1,279,714	88,696	
商工費	2,329,247	2,354,384	▲ 25,137	
土木費	7,349,830	6,411,178	938,652	
消防費	3,689,139	3,629,979	59,160	
教育費	11,582,586	10,869,149	713,437	
公債費	7,951,464	7,910,068	41,396	
その他(※2)	102,001	102,001	0	
合 計	84,660,000	79,750,000	4,910,000	

(※2) R2の内訳：諸支出金2,000千円、予備費100,000千円など



③ 歳出 [性質別]

扶助費が増えているのは、目的別の民生費が増えているのと同じ理由だよ。義務教育学校や運動公園陸上競技場、(仮称)市民体育館などをつくるから投資的経費も増えているね。

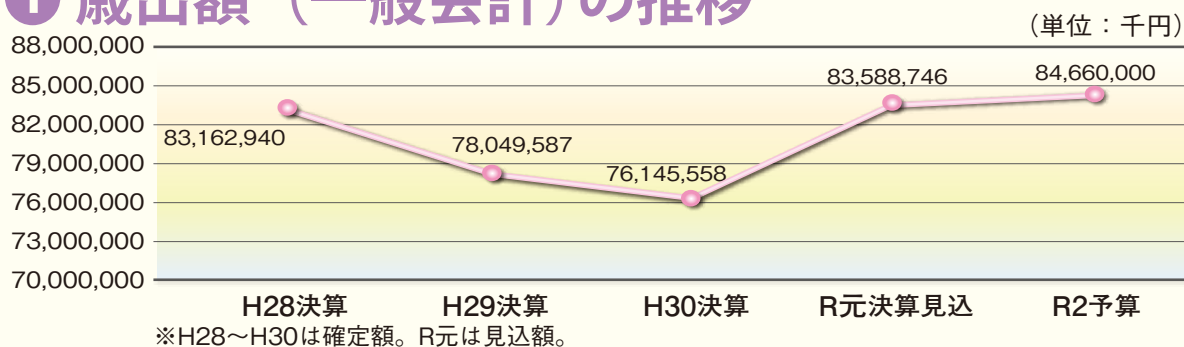


	R2	R元	比較	(千円)
人件費	14,926,645	12,819,055	2,107,590	
扶助費	21,973,550	21,071,967	901,583	
公債費	7,950,963	7,909,564	41,399	
物件費	13,798,916	15,654,034	▲ 1,855,118	
補助費等	8,229,842	6,456,999	1,772,843	
投資的経費	9,084,771	7,171,580	1,913,191	
その他(※3)	8,695,313	8,666,801	28,512	
合 計	84,660,000	79,750,000	4,910,000	

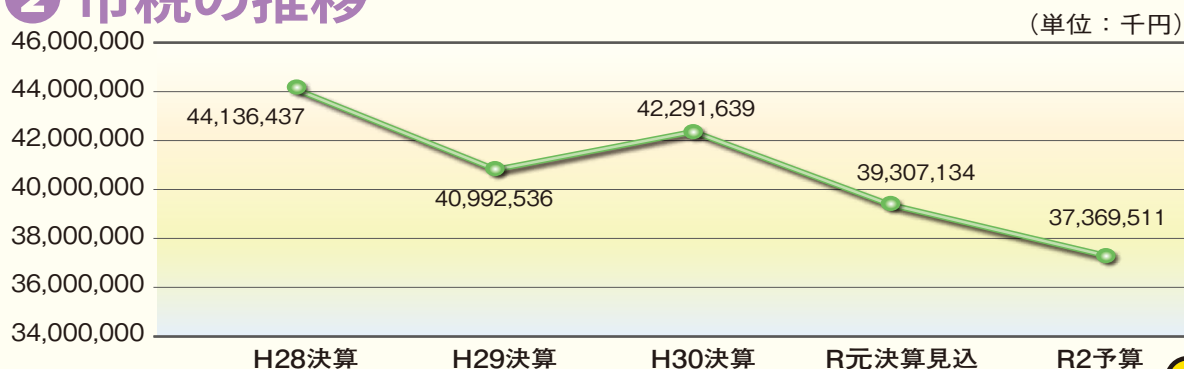
(※3) R2の内訳：繰出金6,575,935千円、貸付金1,546,816千円、維持補修費402,883千円など

6. 予算額等の推移

① 歳出額（一般会計）の推移



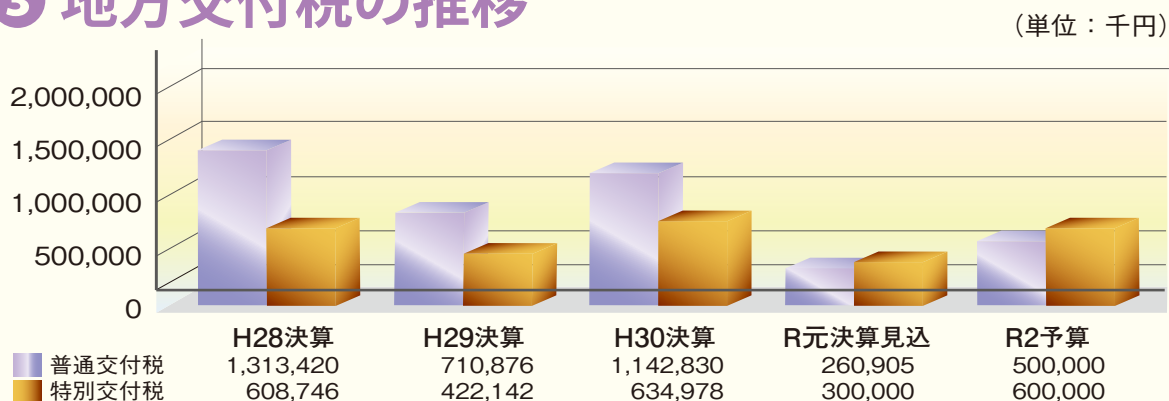
② 市税の推移



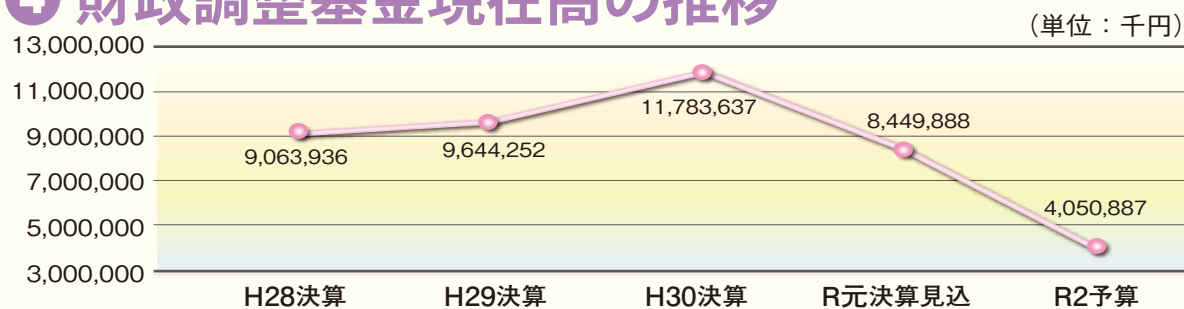
市税の変動幅が大きいのは、太田市の特徴だね。景気動向や企業業績などの影響だよ。



③ 地方交付税の推移



④ 財政調整基金現在高の推移



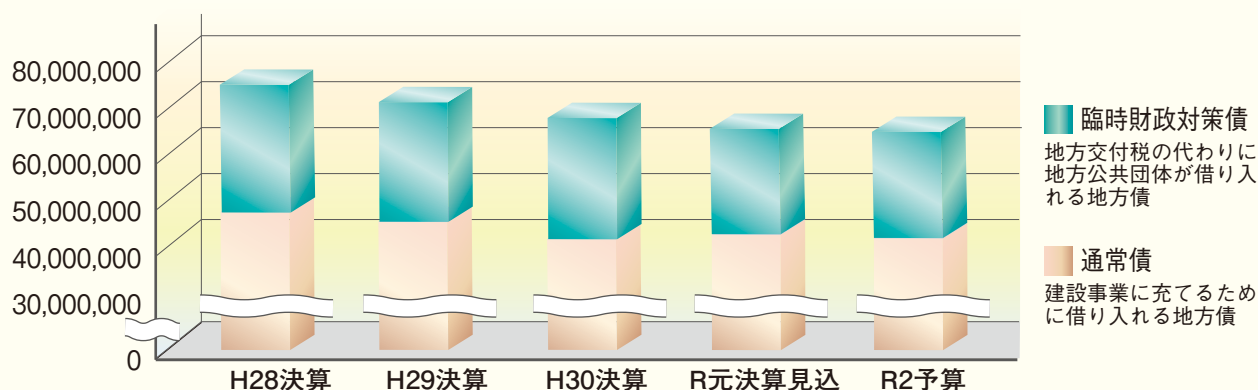
財政調整基金は、太田市の貯金だよ。市税が減るから、44億円を取り崩して活用するよ。R元決算で節約した分（決算剰余金）を貯金すると、貯金額の目安である50億円くらいになるね。
(参考) H30決算剰余金（積立分）：17億円



⑤ 市債現在高等の推移

一般会計市債現在高

(単位：千円)



区 分	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算見込	R2予算
一般会計					
通常債	44,329,853	42,026,312	39,695,317	40,210,953	39,654,172
臨時財政対策債	28,618,792	26,838,623	25,277,061	23,090,968	22,781,887
合 計	72,948,645	68,864,935	64,972,378	63,301,921	62,436,059

H23の824億円をピークに、市債の現在高が大きく減っているよ。
今後も『償還元金を超えない市債の発行』を守りながら、必要な投資は行っていくよ！



公営企業会計等	特別会計	51,205	176,305	167,905	160,371	153,797
	下水道事業等会計	28,114,764	27,309,921	26,387,806	26,352,416	26,224,320
	土地開発公社長期借入金	4,927	279,707	330,281	330,281	330,281
	合 計	28,170,896	27,765,933	26,885,992	26,843,068	26,708,398

※特別会計は、住宅新築資金等貸付、八王子山墓園の合計

⑥ 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準（赤信号）」、「早期健全化基準（黄信号）」を下回っています。

区 分	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	—	—	11.34%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	—	—	—	16.34%	30.0%
③実質公債費比率	6.9%	6.4%	5.5%	5.6%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	51.7%	50.6%	41.8%	35.2%	350.0%	—

- ①実質赤字比率 自治体のメインの会計である一般会計等の実質収支の赤字額が標準財政規模（地方税や地方交付税等の使い道の定められていない財源の大きさのことです。）に占める割合を指しています。
- ②連結実質赤字比率 自治体の全会計（＝企業会計等を含む）の赤字・黒字を合算した結果赤字があった場合に、その額が標準財政規模に占める割合を指しています。
- ③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの借金返済額（企業会計等＋一部事務組合等の分を含む）が標準財政規模に占める割合を指しており、実質的な借金返済負担の重さを示します。
- ④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債（＝企業会計等＋一部事務組合等＋地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを指しています。

7. 令和2年度の主要事業

◎ 新たな取り組み

(単位：千円)



①国内交流施設設備整備等補助金	25,000
②新田文化会館改修事業	14,520
③総合健康センター改修事業	30,000
④市内公営住宅集約促進事業（鳥之郷建設事業）	16,000
⑤(仮称) 市民体育館建設事業（R2～R5）	300,000

① 教育文化の向上

(単位：千円)



①義務教育学校施設・備品整備事業（R元～R2）	1,561,040
②ICT教育機器整備事業	30,858
③市立太田高校施設整備事業	443,815
④国際スポーツキャンプ誘致事業（オーストラリア、マラウイ共和国）	22,000
⑤運動公園陸上競技場建設事業（H29～R2）	346,000
⑥藪塚本町南小学校給食室改築事業	207,000

② 福祉健康の増進

(単位：千円)



①第3子以降子育て支援事業（保育料減免等含む）	257,203
②第2子子育て支援事業	239,492
③こどもプラッツ推進事業	145,529
④施設型給付費負担金（幼児教育無償化に対応）	5,237,071
⑤予防接種事業（風しん、ロタウイルス等）	745,473
⑥市民健康診断事業（各種検診等）	569,537

※①の事業には、保育料無償化による歳入の減免分28,800千円が含まれています。

③ 生活環境の整備

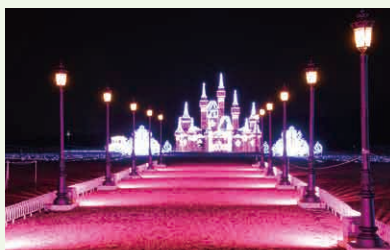
(単位：千円)



①防犯対策事業（防犯灯維持管理事業等）	110,391
②広域一般廃棄物処理施設整備事業（新焼却炉建設費）	1,308,078
③空家等対策事業（空家等除却補助金）	50,841
④狭あい道路整備事業	100,000
⑤消防車両・救急車両等整備事業	90,000
⑥地域防災費（地域防災計画修正委託等）	96,282

④ 産業経済の振興

(単位：千円)



①農業機械購入助成事業費補助金	10,000
②小規模農村整備事業	80,000
③有害鳥獣対策等経費	41,602
④商店リフォーム支援事業	10,000
⑤空き店舗対策事業	21,800
⑥おおた芝桜まつり・イルミネーション運營業務委託事業	24,000

⑤ 都市基盤の整備

(単位：千円)



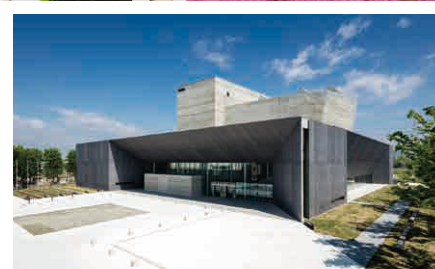
①公共交通対策推進事業（デマンドバス運行事業委託料等）	118,799
②住宅リフォーム支援事業	120,200
③道路改良・整備事業（道路維持経費等）	980,341
④スマートインターチェンジ周辺整備事業 （スケートパーク場整備事業）	101,250
⑤区画整理事業（駅周、東矢島、宝泉南部、尾島東部）	623,359
⑥市営住宅建替事業（三島）	275,994

⑥ 健全な行政運営の推進

(単位：千円)



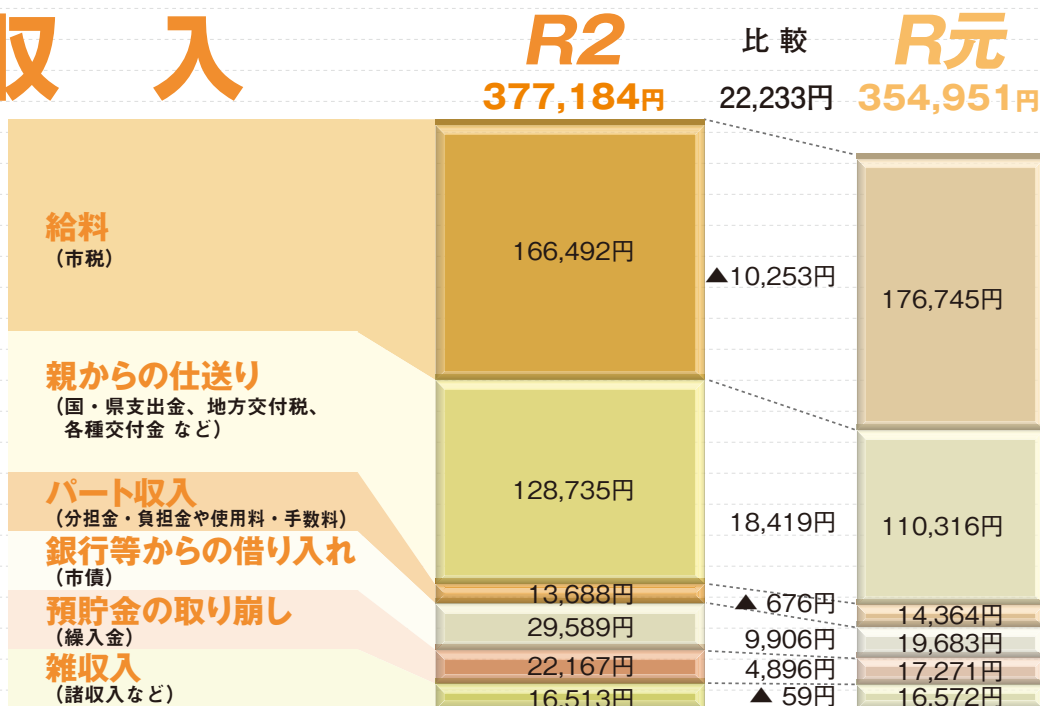
①おおたシティプロモーション事業	12,410
②本庁舎設備等保全事業	100,000
③1%まちづくり事業	60,000
④ふるさと応援寄附金事業	44,880
⑤(仮称) 太田西複合拠点公共施設整備事業	20,200
⑥行政センター保全（改修）事業（鳥之郷、休泊、毛里田）	166,300



8. 太田市の家計簿

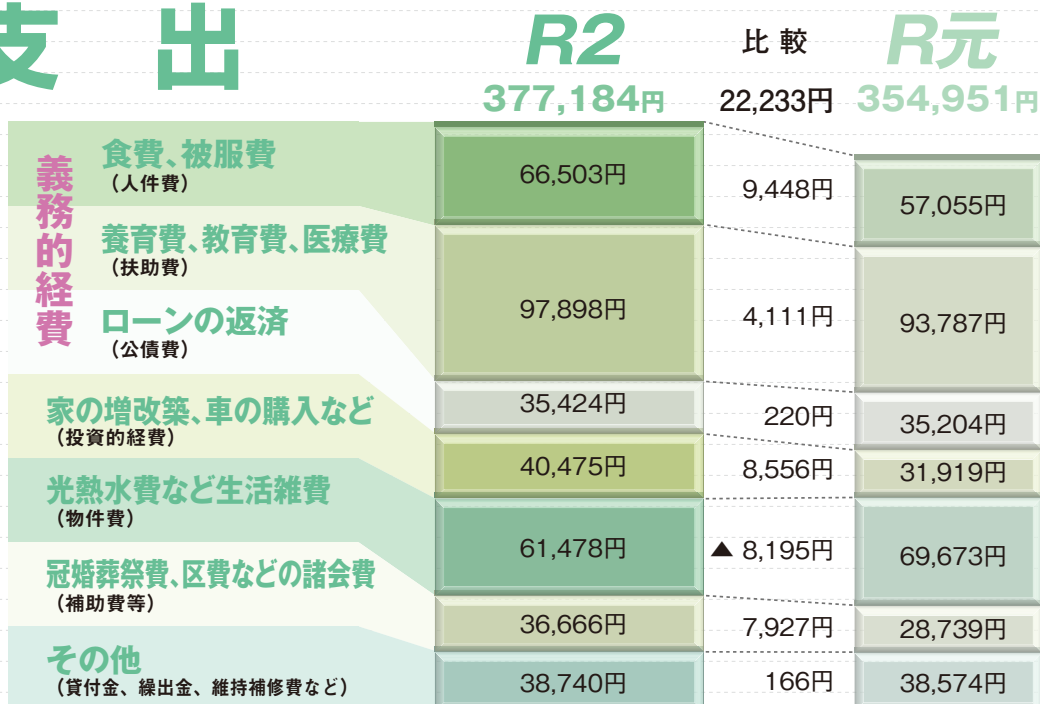
太田市を一般家庭に例えたら

収入



前年度と比べると、家計の規模が22,233円増えました。
「給料」が減ったので、高齢者、障がい者の支援、幼児教育無償化のための国・県支出金、消費税率が引き上げられた地方消費税交付金などの「親からの仕送り」や「預貯金の取り崩し」が増えています。また、市立太田高校施設整備事業や運動公園陸上競技場の建設などの大型事業に対応するため、「銀行等からの借り入れ」が増えています。

支出

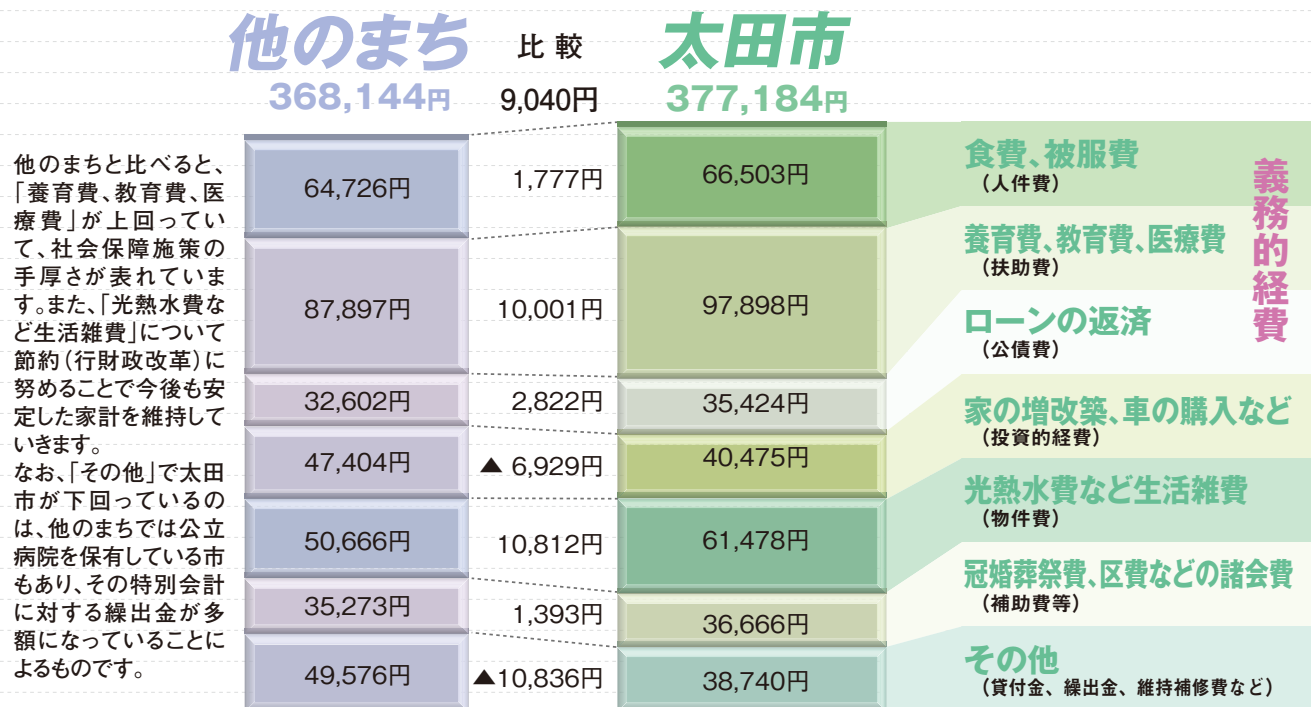
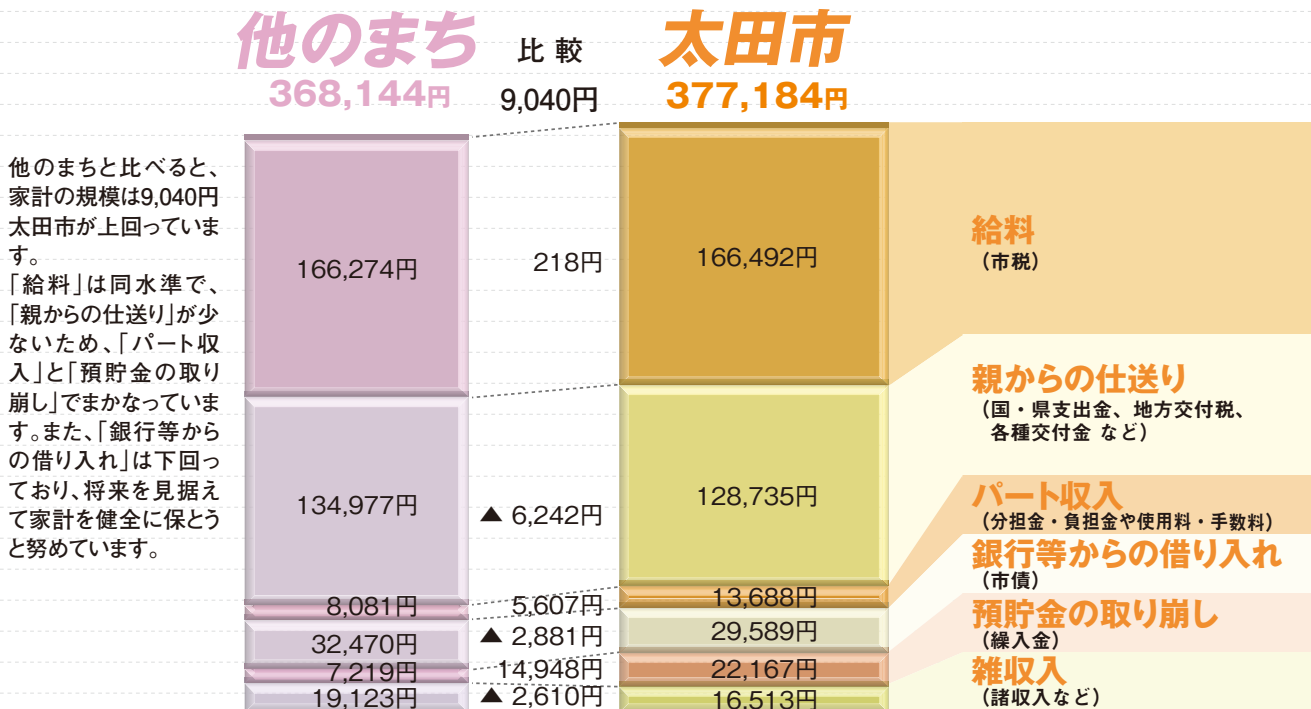


前年度と比べると、「養育費、教育費、医療費」が増えて、高齢者、障がい者、子育てに手厚い家計になっています。「家の増改築、車の購入など」や「冠婚葬祭費、区費などの諸会費」が増えているのは、運動公園陸上競技場や新しいごみ処理施設の建設のためです。また、「食費、被服費」が増えているのは、制度変更により「光熱水費など生活雑費」の内容の一部が移ったためです。

太田市の令和2年度一般会計予算を身近に感じていただけるように、「太田市の家計簿（市民一人あたり）」に例えてお知らせします。

令和2年度当初予算額846億6千万円を人口224,453人（R2.1月末現在）で割ると1ヶ月377,184円の家計でやりくりする家庭に例えることができます。

他のまちとの比較



他のまち：家族構成(人口)や職業(産業構造)が似ている全国8市(特例市)の平均値とで比較してみました。

※比較に用いた8市：伊勢崎市(群馬県)・長岡市(新潟県)・沼津市(静岡県)・富士市(静岡県)・

春日井市(愛知県)・一宮市(愛知県)・四日市市(三重県)・加古川市(兵庫県)



いつもの年ですと、3月議会が終わって「よし、これから予算の地区説明会だ」と腕まくりでした。今年は新型コロナウイルスの危険から説明会を中止しました。

いつもですと、まちづくりのことで意見交換ができましたが、小冊子「予算のあらまし」をお読みいただくのみになりました。機会をみてご意見いただければ、もしくはお手紙をいただければと思います。

今年もまたよろしくご指導お願いいたします。

令和2年3月

太田市長 清水まさよし